

広島県告示第四十二号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によつて、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

平成二十四年一月十六日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

庄原市本村町字蔭地二一〇二の一、二一〇三の一、二一〇四の一、二一〇四の二、二一〇五、二一〇七、二一〇八、二七三三の一、字宮野上二一三三の一、二一三四の一

二 指定の目的

土砂の流出の防備

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

(一) 次の森林については、主伐は、択伐による。

字蔭地二一〇五・字宮野上二一三三の一・二一三四の二（以上三筆について次の図に示す部分に限る。）

(二) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

(三) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(四) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

(「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び庄原市役所に備え置いて縦覧に供する。)